

第5回新大阪心不全チーム医療カンファレンス「心不全在宅医療支援—多職種チームで考える—」

開催日時：2022年12月21日(水)18:30-19:30

会場：ホテルメルパルク大阪 3階「ボヤール」

参加者：63名(現地参加37名+オンライン参加26名)

職種：医師、看護師、訪問看護師、理学療法士、臨床工学技士、MSW、ケアマネージャー、薬剤師

テーマ

『心不全在宅医療支援—多職種チームで考える—』

Program 1

「心臓の病気を持つ人々が安心して暮らせる地域を支えていくために～管制塔看護師が果たす役割～」

のぞみハートクリニック 看護師 西田 早織

- ✓ 当院での看護部の役割
- ✓ 心不全患者さんの現状
- ✓ 管制塔看護師の役割
- ✓ 在宅心不全患者の6つのポイント
- ✓ 在宅におけるチーム医療・多職種連携

Program 2

「のぞみハートクリニック×言語聴覚士～取り組みと今後の展望～」

のぞみハートクリニック 言語聴覚士 石原 健司

- ✓ 訪問リハが必要となった主疾患
- ✓ 在宅での言語聴覚士ニーズと現状
- ✓ 言語聴覚士のリハビリ対象
- ✓ 言語聴覚士の今後の展望
- ✓ 予防的介入

感想

- 多職種の連携の重要性を改めて認識できました。
- 対面で交流できるのは顔が見える関係になれて良かったです。
- 管制塔看護師や言語聴覚士についてのお話とても参考になりました。
- 管制塔看護師を初めて知りました。
- 終末期の関わりについてとても勉強になりました。
- 疾患についての勉強会や、在宅における先生方の治療の勉強会を実施して欲しい。